

皆さまと一緒に前へ

市貝町議会議員の小埜ひとしです。
このチラシに目を通してくださり、本当にありがとうございます。

私の政治活動は東日本大震災が起こった2011年から始まりました

市貝中学校は震災で校舎の土台・杭が割れ、天井が落ち、壁にヒビ、窓ガラスは砕け落ち見るも無残な状況でした。

春（2011年3月）の全国中学選抜卓球大会出場を決めていた市貝中男子卓球部は、震災のために大会が中止となり、部員達は本当に残念だったと思います。

15年間の一般質問を通して、将来を担う子どもたちのため、町民の安心安全、まちの経済活性化のため、誠実に真摯に町民の皆さまの声に耳を傾け、町民の代表として邁進してきました。

さて、昨年市貝町は「消滅可能性自治体」に指定をされました。

市貝町における様々な問題は、人口減少に起因しており、このまま対策を取らなければ、市貝町は栃木県内から取り残され、町民の皆さまの生活に様々な影響が及んでしまうことにもなりかねません。

64歳

こばなわ

小埜ひとし

一方、市貝町政には発展と成長を望める事業が多く残っており、そのポテンシャルを最大限まで引き上げること、市貝町のブランド力と競争力を高め、厳しい自治体間競争を勝ち抜き、人口減少にも歯止めをかける力があると、私は確信しています。

市貝町は2026年に新たな10年間の総合振興計画が始まります。次のリーダーは、新たな10年間の重要な舵取りをする重要な役目を担います。私は、知識、経験、そして誰よりもこの街に対する熱い情熱をもって、市貝町を全身全霊で前進させる覚悟があります。

町民のための町政、この街の停滞した雰囲気と情勢を一掃し「町民の皆さまと一緒に前へ」進みます。

後援会活動へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

市貝町議会議員

小埜 ひとし

HP



Facebook



X



Instagram



市貝町議会議員
(4期目・無所属)

討議資料

希望と誇りを持ってみなさんと一緒に

みんなで創る
新しい市貝!

消滅可能性自治体からの脱却!!



1 子育て世代に選ばれるまちづくり

- 出産祝金を100万円に拡充。
- 小中学校の給食費の無償化。
- 小中学生が始める各種活動を応援。
- 学力向上に向けたプロジェクト立ち上げ。
- 大学等奨学金給付事業。卒業後、町内に戻る場合。
- 子どもの居場所づくり、子ども食堂を支援。



2 地域経済が活性化するまちづくり

- 道の駅農村レストラン、農産物加工所の建設。
- 市貝温泉健康保養センターのリニューアル宿泊施設整備。
- 基幹産業の拡充と施設園芸、スマート農業の推進。
- 企業版ふるさと納税の推進。
- ふるさと納税返礼品、サシバブランド新製品開発の推進。
- 産業団地のトップセールス企業誘致。
- 分譲住宅地事業の推進。



農産物直売所内
(道の駅 サシバの里いちかい)

3 高齢者が輝けるまちづくり

- 保健福祉センターを旧役場跡地へ移転改築。
- シニアクラブの補助拡充。
- たすけあい移動支援事業の推進。
- 健康寿命を延伸。予防医療の推進。
脳卒中予防のため、人間ドック補助拡充。
- 地域包括ケアシステムの構築。
- 敬老会事業の見直し。



4 地域の財産を誇れるまちづくり

- 入野家住宅周辺の再整備計画。
- 芝ざくら公園と芳那の水晶湖周辺の散策路活用整備。
- 観音山梅の里、村上城址の整備。
- 多田羅沼と周辺古墳群の観光利用、駐車場と散歩道整備。
- 図書館歴史民俗資料館、出土品保管倉庫の建設と活用。
- 町民ホール、農業者トレーニングセンターと中央公民館の一体的な建設。
- 生涯学習活動の推進と生涯スポーツによる健康増進。

5 安心、安全、災害に強いまちづくり

- 防犯灯と防犯カメラの設置補助。
- 消防車両の計画的な更新。
- 自治会ごとマイ・タイムラインの普及。防災無線の活用と避難所施設の充実。
- 町民ホール、農業者トレーニングセンターを改築し、夏場のクーリングシェルターに利用。市貝町の防災の拠点に位置付ける。
- DXの推進。ケーブルテレビの検討。



用水路泥上げ作業
(多面的機能支払交付金)



市貝中学校校舎改築工事
(事務調査)



国指定重要文化財 入野家住宅薬葺き屋根改修工事
(事務調査)